

だいどうしょうがっこう
令和8年度大桐小学校のきまり
 も もの み へん
持ち物身なり編

大阪市立大桐小学校
 生活指導だより
 ☎ 06-6328-0904

大桐小学校では、1年生から6年生までのだれもが、安心して落ち着いて学校生活を送ることができるように、みんなのルールを設定しています。学校でももちろん指導していますが、ご家庭でもぜひこの機会に、お子様と確かめ合う時間を持ってください。

I. 学校に持ってくるもの

学習に適したものの・必要なものをもって来る

- 持ち物には、一つ一つ学年・組・名まえを書く。
- 学習用具(教科書・学習ノート・宿題プリントなど)と連絡帳・自由帳。
- 筆箱には、消しゴム・えんぴつ4・5本・赤えんぴつ(学年によっては赤ボールペン)・ネームペン・定規・その他指示されたものだけを入れる。
- 体操服・給食着・上ぐつ
- 給食用のナフキンとマスク(毎日清潔なもの)を用意する。
- ハンカチ・ティッシュ(いつでも使えるように、清潔なもの)をポケットに入れる。



II. 学校に持ってきててもよいもの・持ってこないもの

学習に適さないもの・関係の無いものは持ってこない

- カラーペン・飾り消しゴム・匂いつき消しゴム・シャープペン・メモ用紙は、持ってこない。
- ランドセルに防犯ベルをつけてもよい。目につくところにつけておくとう効果的です。
- スマートフォン等は持ってこない。登下校時に必要な場合は保護者から連絡してもらう。
- コミック本・おかし類・ボール・各種カード・時計・お金・シールを持ってこない。
- キーホルダーなどのアクセサリを持ってこない。ただし、安全なアクセサリ1つならランドセルに目印としてつけてもよい。筆箱にはつけない。
- 使いすてカイロを持ってこない。ただし、体調不良の時にはるタイプのカイロを使う必要があるが、保護者から連絡してもらって持ってくる。
- 家のかぎは必要ときだけ、他人から見えたり落としたりといったことがないように、工夫して持ってくる。首にかけているものは、学校に着いたらランドセルの中に入れる。
- 薬が必要な場合は、保護者から連絡してもらって持ってくる。
- お茶か水を水筒に入れて持ってくる。特に夏季は水分補給が大切なので多めに持ってくる。
- 読書タイム用の図書を持ってきててもよい。

だいどうしょうがっこう こ み
III. 大桐小学校の子どもの身なり

令和7年4月改定

ひょうじゆんふく
標準服を着る
 しろブラウス・ポロシャツ・上着
 スカート・半ズボン・長ズボン

ふくそう ととの
服装を整えましょう
 スカートの肩ひもを外したり、靴下をルーズにはいたりといったことはしない。

そと ぐつ
外ぐつ
 体育の授業で走れるような、運動に適したものの。かかとをふまない。



とうはつ
頭髪
 ・脱色・染色やエクステンションはしない。
 ・長い髪を髪ゴムでとめる。
 ・カチューシャやリボン、シュシュなどはつけない。

き ぼう
黄帽は、登下校時や全校朝会、外遊びなどで必ずかぶる。
名札は、校内で必ず付ける。学年ごとの色の名札に学年・組と名前を書く。防犯上のことから、名札は、学校へ置いて帰る。

たい ふく たい あかしろ
体そう服・体そうズボン・赤白ぼうし
 学校指定の半袖・長袖シャツや長袖トレーナー、長ズボンを、気温などに応じて着てよい。半袖・長袖シャツやトレーナーの右胸と半ズボン・長ズボンの後ろポケットに白布で学年・名前を書いてぬい付ける。
 中に下着(シャツ)を着る場合は、着替え用も持ってきて、体育後に着替える。

ミサンガ・アクセサリはつけない。
 キーホルダー等は、安全なもの1つまでランドセルや手さげにつけて目印にしてもよい。それ以外は持ってこない。

さむ とき ふくそう
寒い時の服装
 ・セーター・ベストは紺・黒色のものを着る。登下校中は必ず上に上着を着る。校内では上着をぬいでもいいです。
 ・登下校時は、標準服の上着の上にジャンパー(派手でないもの)を着てよい。
 ・手袋、ネックウォーマーを使ってよい。レッグウォーマー、マフラーは使わない。
 ・標準服以外の長ズボンは紺・黒色のものをはく。体育用のズボンとは区別する。
 ・タイツ・レギンスは紺や黒色で模様や柄のないもの。
 タイツは、体育の時はくつ下にはきかえる。レギンスはぬぐ。
 ・スカートの下に、スカートの丈より長いズボンをはかない。

※ 健康面などさまざまな事情で、特別な配慮が必要な場合は、担任・学校にご相談ください。よりよい方法をいっしょに考えさせていただきます。